

講座実施報告（FIC 会員向け）

講座名	清和県民の森 早春の里山自然観察会		
開催日時	2025 年 3 月 22 日（土） 9 時 30 分 ～ 14 時		
開催場所	清和県民の森（君津市）	一般参加者	2 名

①活動概要（FIC 会員向けであることを意識して作成をお願いします）

清和県民の森区域内の三島ダム湖畔に集合して、由緒深い三島神社、「波の伊八」作品を所蔵する宝性寺、崖の中の山王神社を周遊する約4kmのコースを散策しました。

集合場所の広場では開花前のロゼットなどが観察され、用意したフィールドビンゴの、五感による該当項目に丸をつけていただきました。広場の片隅のヤブツバキは花がまさに満開状態で、メジロとの関係の説明に加えて、花の蜜を味わう方法を体験していただいたところ、たいへん好評でした。

三島神社までの散策では、ヒサカキやキブシの開花が確認され、ヒサカキの花の香りに関しては自由に感想を述べ合いました。神社境内では、ヒガンナムシグサの開花が確認されるとともに、県内では貴重種で隔離分布とされているアサダなどを観察しました。

昼食場所とした宝性寺では、ご住職の計らいで本堂内で休憩させていただくとともに、所蔵されている「波の伊八」の作品についてご説明をいただきました。終了予定時刻まで余裕があったため、三島ダム湖の一角の崖の中に建てられた山王神社を訪ねて、崖の中に建てられた理由や歴史に思いを馳せました。

最後に参加者に一言ずつお願いしたところ、早春の開花前の野草の様子や生活が理解できた、新しい知識とともに自然のしくみを理解できた、などといった感想が聞かれました。



ヒガンナムシグサ



伊八作品「波に兎」

②珍しい動植物、珍しい生態（写真があれば紹介）

アサダ（カバノキ科、千葉県レッドリストBランク）

③講座内容、運営で良かった点、今後にお勧めしたい点

気づきのきっかけづくりとして「フィールドビンゴ」を取り入れました。

④講座内容、運営で反省する点、今後はお勧めできない点

⑤ヒヤリハット（担当理事と確認後、特になければナシと記載）

ナシ

（FIC 参加者）

チーフ講師：望月力智

アシスタント講師：神子秀男、福村英俊